

仁川小だより

仁
2月号

令和7(2025)年1月31日

1秒の言葉

校長 衣笠 裕美

厳しい寒さが続いておりますが、校庭の山茶花が美しい花を咲かせ、春の気配をそっと感じさせてくれます。今年度も残りわずかとなり、子どもたちは今年度の締めくくりに向けて一生懸命取り組んでいます。

さて、1月には地域や学校にとって大切な行事がいくつかありました。まず、地域主催の「とんど」では、子どもたちが書き初めやしめ縄を燃やしなが、1年の健康と成長を願いました。この伝統行事に参加し、地域の方々とふれ合うことができたことは、子どもたちにとって貴重な経験となりました。ご協力いただいた地域の皆様に心より感謝申し上げます。

また、仁川小学校区人権市民集会「阪神淡路大震災から30年目の追悼集会」には、たくさんの方々

にご参加いただきました。この大震災で、本校に在籍中だった児童も命を落とされました。改めて心からご冥福をお祈りいたします。集会では「命の大切さ」について深く考える機会をいただきました。子どもたちにも、この集会を通して、困難な時に支え合うことの大切さや、自分の命を自分で守ることの重要性を伝え続けていきたいと思ひます。行事を成功させることができたのは、地域の皆様、保護者の皆様、そして児童たち一人ひとりの協力のおかげです。本当にありがとうございました。

さて、今月は「一秒の言葉」という詩をご紹介します。この詩にあるように、たった「一秒の言葉」で人の心を動かしたり、支えたりすることがあります。「ありがとう」の一言が相手を温かい気持ちにさせたり、「がんばって」の一言が勇気を与えたりすることもあるでしょう。その一方で、「ごめんなさい」を言えなかったり、何気ない一言が誰かを傷つけてしまったりすることもあるかもしれません。日々の学校生活の中で、子どもたちは友達や先生とたくさんの言葉を交わします。その中で、相手を思いやる言葉や優しい言葉を選べるようになることは、学びや成長の大きな一歩です。

2月は、私たち一人ひとりが言葉の力について考え、「一秒の言葉」で温かい気持ちを広げられる学校づくりを目指していきたいと思ひます。3学期も残りわずかですが、引き続き子どもたちの成長を支え、学びの充実に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

「1秒の言葉」 小泉 吉宏
「はじめまして」
この一秒ほどの言葉に、
一生のときめきを感じることがある。
「ありがとう」
この一秒ほどの言葉に、
人のやさしさを知ることがある。
「がんばって」
この一秒ほどの言葉に、
勇気がよみがえってくることがある。
「おめでとう」
この一秒ほどの言葉に、
幸せにあふれることがある。
「ごめんなさい」
この一秒ほどの言葉に、
人の弱さを見ることがある。
「さようなら」
この一秒ほどの言葉が、
一生の別れになるときがある。
一秒に喜び、
一秒に泣く。
一所懸命、
一秒。

＜2月行事予定＞

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	土		15	土	
2	日		16	日	
3	月	朝会	17	月	FM宝塚収録 SC
4	火		18	火	6年校外学習 市内一斉防犯活動日
5	水	クラブ活動(3年見学)	19	水	★水曜短縮校時(13:35下校) 美スケッチ
6	木	SSW	20	木	4年社会見学 ALT SSW
7	金	新一年生入学説明会	21	金	さくらんぼ参観・懇談3.4h 参観・懇談(低) 4年5校時下校 ALT
8	土		22	土	
9	日		23	日	天皇誕生日
10	月		24	月	振替休日
11	火	建国記念の日	25	火	参観・懇談(中)
12	水	委員会活動	26	水	仁川っ子活動 水曜校時(14:20下校)
13	木	ALT 登校指導	27	木	3年 小浜宿見学(3-2. 3-4) SSW
14	金	ALT	28	金	3年 小浜宿見学(3-1. 3-3) 参観・懇談(高)

【3月の予定】

5日(水) 仁川っ子活動 6日(木) 6年生を送る会 13日(木) 地区児童会5h
14日(金) 給食最終日 大掃除5h 21日(金) 卒業式 25日(火) 修業式



【仁川小学校区人権市民集会のご案内】

日時：令和7(2025)年2月4日(火) 10:00~11:30

場所：仁川小学校 視聴覚室

内容：講演会 テーマ「人生の喜びは誰かの役に立つこと」

山岡 信章氏(元保護司 宝塚少年少女合唱団代表)